

# 監視制御ユニット



監視制御ユニット (EMA-100)

旧式設備にセンサを後付けし、設備の稼動状態モニタリング、プロセスデータ収集などの IoT 化が行えます。

## ◆仕様

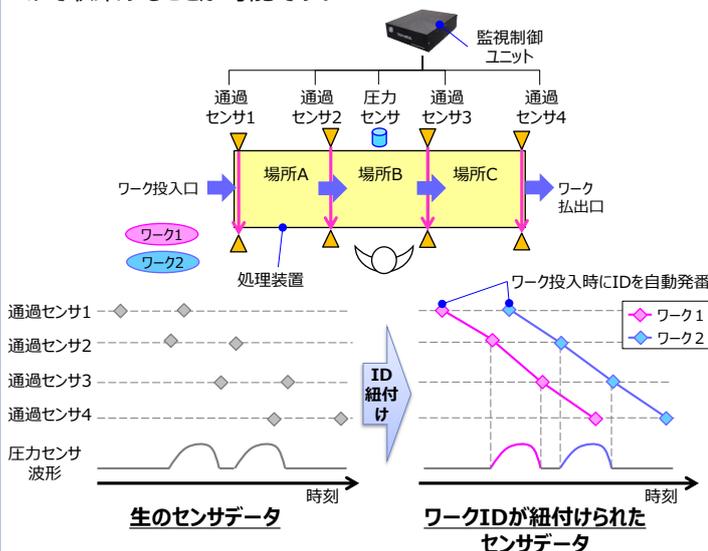
項目	仕様
型式	EMA-100
サイズ	W200×D250×H60[mm] (本体のみ)
重量	1390 [g]
入力電源	DC24V、2.5A、Φ2.4mm センタープラス (AC アダプタ接続)
デジタル入出力	入力最大 16 点、出力最大 16 点 <sup>*1</sup>
アナログ入力	最大 12 点 <sup>*1</sup> 最小サンプリング時間：100ms 絶縁タイプ：シングルエンド
シリアル通信	RS-232C (D-sub 9 ピン) ×2ch
USB	USB2.0(A)×2ch、USB2.0(B)×1ch
Ethernet	10/100 Mbps×1ch
無線通信	IEEE 802.11b/g/n 対応無線 LAN Bluetooth 4.1 (BLE 対応)
ストレージ	microSD メモリーカード 16GB <sup>*2</sup>
多目的パネル	e-CON ユニット(8ch) ／熱電対ユニット(5ch)交換式
設置	据置き式

\*1)最大 32 点を割り振って使用します。すべて e-CON コネクタにて接続可能です。

\*2)OS 格納領域と共用になります。

## ◆適用例 (ワーク ID 付き装置データ収集)

監視制御ユニットでは、ワーク通過を検出した信号から、装置内のワークの流れを追跡し、通過センサの信号自身と、同時収集した圧力センサなどのアナログ入力データに、ワーク ID を紐付けて収集することが可能です。



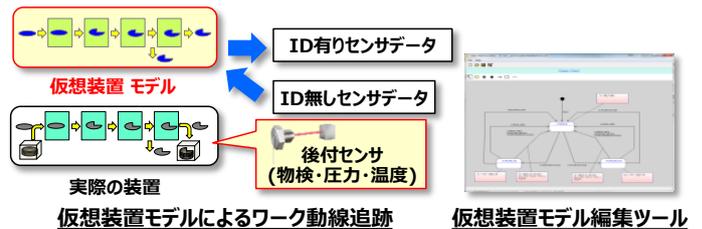
## 特長 1. 画像処理によるセンシング

- 画像処理によるアナログ機器のデジタル化、VGA 画面キャプチャによる製造データ、アラームデータ収集が行えます。



## 特長 2. ワークトラッキング機能 (特許出願済)

- 仮想装置モデルを用いたワーク動線追跡技術で、ワーク ID 付きの装置データ収集が行えます。



## 特長 3. DB 連携の通信機能

- 無線 LAN により、外部サーバと配線レスです。無線 LAN が使用できない環境では、有線 LAN も使用できます。
- ODBC 通信により、既存の見える化システムに容易に組み込み可能です。
- スタンドアロン使用では SD カードへデータ保存可能です。

## 特長 4. 設備への設置が容易

- 設備に設置しやすい小型サイズで、装置架台下にも入ります。
- 24V 電源供給された e-CON コネクタにより、センサ接続が容易です。



## ◆お問い合わせ先

株式会社東芝 生産技術センター  
メカトロソリューション推進部  
TEL 045-759-1663

※仕様は機能、性能向上などのため変更することがありますのでご了承ください。